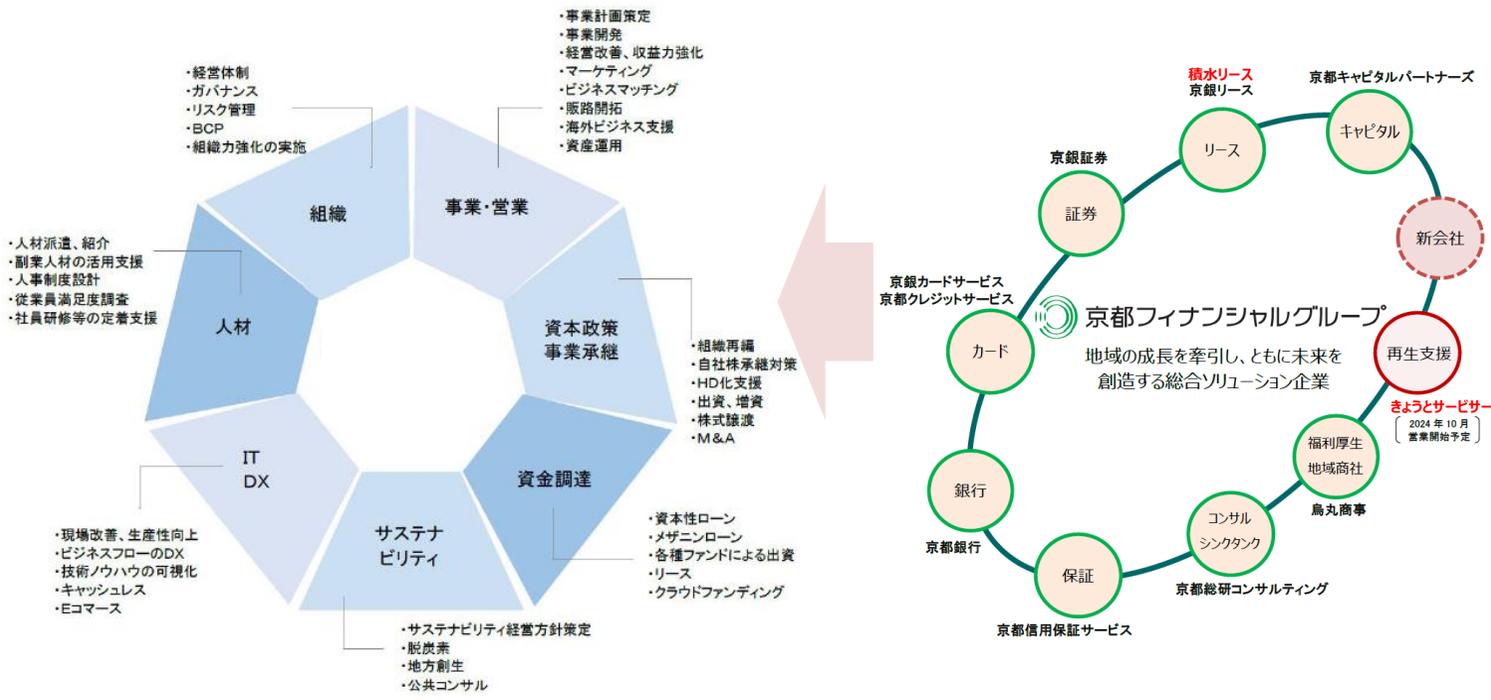


2. 当行の地方創生のための支援サービス ～総合ソリューション企業「京都フィナンシャルグループ」～

総合ソリューション企業として、地域経済の持続的発展をサポート

お取引先、地域社会の多様化・複雑化する課題にお応えするべく、2023年10月京都フィナンシャルグループを設立し、持株会社体制へ移行いたしました。「地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する総合ソリューション企業」を目指し、金融機能の更なる深化に加え、ソリューション機能の拡充と新事業領域の拡大を通じて、より一層地域の活性化に貢献できるよう努めてまいります。



事業領域の拡大

積水リース株式会社 (当社グループ初のM&A)

株主	京都フィナンシャルグループ(90%)、 積水化学工業(10%)
株式譲渡実行日	2024年6月3日
取得の目的	当社グループと積水リースの保有するノウハウや取引基盤等を相互に活かすことでソリューション機能の充実を図る

きょうと事業再生債権回収株式会社(きょうとサービサー)

株主	京都フィナンシャルグループ(100%)
事業開始予定	2024年10月
設立目的	事業再生支援機能の強化

「地域みらい共創事業」始動 (2024年4月～)

地域産業の継続・発展をサポートし、未来へのイノベーションへとつなげることを目的に、グループの持つ総合ソリューションを駆使してお客さまの課題を解決する「地域みらい共創事業」を開始しました。本事業では、新たに1,000億円の投資枠を組成し、資本性ローンや超長期ローンなど従来の枠組みにとどまらない多様なファイナンスの取り組みなどにより、みなさまとの未来にわたる関係を構築してまいります。